

(参 考) 「四日市港戦略計画 2011～2014」

【政策1 背後圏産業の発展を支えるみなと・四日市港づくり】

H25 : 4, 775, 162 千円→H26 : 3, 233, 205 千円

施策 101 産業の国際競争力強化に資する港湾サービスの提供

- 四日市港が最寄港となる未利用荷主に対して利用提案を行い、背後圏荷主企業の環境負荷低減への取組に支援していくとともに、さらなる四日市港の利用を促進していくために、グリーン物流促進補助制度を実施します。また、寄港誘致補助事業を活用して、港湾運送事業者等とも連携しながら、四日市港に関心の高い船会社に対して誘致活動を行います。
- 霞ヶ浦地区 80 号岸壁コンテナターミナル背後の港湾関連用地において、大型物流センターの整備を促進するため、施設用地の早期供用に向けて取り組み、荷主企業の物流コスト低減と利便性向上などを目指します。さらに、コンテナ貨物の取扱量の増加やコンテナ船の大型化、寄港コストの低減などに対応していくため、同岸壁において、荷役機械の増設に着手していきます。
- 臨港道路霞 4 号幹線の整備などを着実に進めることで、四日市港の国際競争力の強化と背後地域経済の一層の発展に努めます。
- 四日市港における港湾運営の民営化を推進するため、改正港湾法に基づく特例港湾運営会社の指定を受けるための新会社に管理組合として出資します。

(特別会計)

- ・グリーン物流促進補助事業 H25:25,000 千円→H26:25,000 千円
- ・寄港誘致補助事業 H25:20,000 千円→H26:20,000 千円
- ・霞ヶ浦地区北ふ頭土地造成事業 H25:1,955,000 千円→H26:400,000 千円
- ・霞ヶ浦地区北ふ頭荷役機械 (コンテナクレーン) の建設(新規)
:H26～28 債務負担行為 800,000 千円
→(H26)0 千円 (H27)600,000 千円 (H28)200,000 千円

(一般会計)

- ・国直轄事業負担金
霞4号幹線整備(組合負担分 1/3)H25:1,130,000 千円→H26:1,125,000 千円
- ・特例港湾運営会社の指定を受ける新会社への出資(新規) 2,500 千円

施策 102 港湾活動の安全・安心の確保

- 港湾施設等については、老朽化が著しいことから、引き続き日常点検を行い、より正確な施設の状態把握に努めつつ、計画的に維持補修を進めていきます。
- 改正 SOLAS 条約に対応した保安対策について、引き続き警備保安業務委託を行うとともに、必要な施設の補修を進めることで、四日市港における国際犯罪やテロ行為などの発生の防止に努めていきます。

(一般会計)

・防災・安全交付金事業(港湾整備事業費)

22 号岸壁防舷材補修工事(補助率:1/3)など

H25:140,000 千円→H26:153,750 千円

・単独港湾施設維持補修費

四日市地区 2 号地泊地の浚渫、千歳 2 号物揚場の補修など

H25:220,591 千円→H26:265,393 千円

(特別会計)

・港湾施設改修費

3D上屋改修工事、S1 号機(荷役機械)改修工事など

H25:576,244 千円→H26:520,152 千円

(一般会計)

・改正 SOLAS 条約対策推進費

警備保安業務委託関係経費、無停電電源装置バッテリー等交換など

H25:94,454 千円→H26:104,437 千円

【政策2 都市・住民とともにあるみなと・四日市港づくり】

H25 : 1, 105, 645 千円→H26 : 958, 808 千円

施策 201 親しまれるみなとづくり

- 多様な主体の参画を進めながら、「四日市みなと講座」や「四日市港まつり」、四日市地区における「秋のみなとフェスタ」などを開催し、港とふれあう機会を提供していきます。
- 公園・緑地の適切な維持管理を行い、四日市港を訪れる人々がくつろぐことのできる空間の提供に努めていきます。
- 親水性を高め、住民の憩いの場を広げるため、老朽化した施設の補強を行いつつ、千歳運河周辺の千歳町物揚場を緑地に利用転換していきます。

(一般会計)

- ・ イベント・交流事業費 みなと講座、港まつり、秋のみなとフェスタの開催など
H25: 1,514 千円→H26: 1,515 千円
- ・ 展望展示室運営事業費
H25: 8,137 千円→H26: 8,241 千円
- ・ 単独緑地維持補修費
H25: 47,473 千円→H26: 48,858 千円
- ・ 社会資本整備総合交付金事業(港湾環境整備事業費)
千歳運河緑地整備(補助率: 1/3) H25: 50,000 千円→H26: 45,000 千円

施策 202 暮らしの安全・安心の確保

- 海岸保全施設の点検を行うとともに、維持補修や補強対策を行いながら、四日市港背後の住民の安全・安心の確保に努めます。
- また、大規模地震が発生した場合の緊急物資輸送、被災地の復旧・復興を支えるため、四日市地区において第3ふ頭15号岸壁の耐震強化を着実に進めていきます。

(一般会計)

・社会資本整備総合交付金事業(海岸高潮対策事業費)

富田港地区の護岸補強工事(補助率:1/2)、新富洲原ポンプ場電気設備
改修工事(補助率:1/2)

H25:260,000 千円→H26:270,000 千円

・単独海岸保全施設維持補修費

豊栄樋門排水機場 No.6 ポンプ補修工事、新富洲原ポンプ場修繕費等負
担金など

H25:45,737 千円→H26:80,067 千円

・国補港湾改修事業費

四日市地区第3ふ頭15号岸壁の耐震強化対策工事(補助率:1/2)

H25:600,000 千円→H26:400,000 千円

【政策3 環境にやさしいみなど・四日市港づくり】

H25 : 14,400 千円→H26 : 11,012 千円

- 四日市港は、港内に残された自然海浜や干潟を保全し、誰もが容易に自然と触れ合うことができる「人と生き物にやさしいみなど」の実現を目指しています。
- 管理組合は、今後も引き続き、水質の調査等を定期的に行って水環境の保全に努めていきます。
- また、再掲になりますが、緑地・公園の適切かつ効率的な維持管理を行うとともに、グリーン物流促進補助制度を通じた荷主企業の環境負荷低減への支援を継続的に行うこととしています。

(一般会計)

・環境調査推進費

水質・底質調査及び地盤沈下測量など H25:9,031 千円→H26:7,376 千円

(特別会計)

・環境調査推進費

石原地区埋立事業環境監視委託など H25:4,762 千円→H26:4,636 千円

(一般会計)

・単独緑地維持補修費 (再掲)

H25:47,473 千円→H26:48,858 千円

(特別会計)

・グリーン物流促進補助事業 (再掲)

H25:25,000 千円→H26:25,000 千円